Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具(ブラケット)

保管用

施工説明付き



品番 LGB81676

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。 ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。 この取扱説明書は大切に保管してください。 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や 損害の程度を区分して、説明しています。

♪ 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある 内容」です。

「傷害を負うことや、財産の損害が 発生するおそれがある内容」です。 ■お守りいただく内容を、次の図記号で 説明しています。(下記は図記号の一例です。)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



●異常を感じた場合、速やかに電源を切る 異常状態が収まったことを確認し、販売店 またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



●器具を改造したり、部品交換をしない 火災、感電、落下によるけがのおそれが あります。

^{必ず守る} ●ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、 火災のおそれがあります。

●照明器具には寿命があります。 設置して10年経つと、外観に異常が なくても内部の劣化は進行しています。 点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに 火災、感電、落下などに至る場合があります。

り 必ず守る ◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき 自主点検してください。

- ●ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る 通電状態で行うと、感電の原因となることが あります。
- ●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼 する

器具の取り外しには資格が必要です。

●地震の際は器具から離れる

ガラス部品の破損により、けがのおそれがあります。 (地震が治まった後も、ガラスの破片等が ないことをご確認ください。)



接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺に さわらない

やけどの原因となることがあります。

- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや その周辺が冷めてから行ってください。
- ●温度の高くなるものを器具の真下に 置かない



火災の原因となることがあります。

- ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- ●布や紙など燃えやすいものをかぶせない 火災のおそれがあります。
- ●LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

工事店様へ

- ■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。
- ■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や 損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、 製品保証の対象外となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください)



■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

• 補強のない薄い場所 (ベニヤ板や石膏ボードなど)

• 不安定な場所









◎この器具は壁面取付専用です。 ●次のような方向には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

• 横向き









■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、 -般の入切用スイッチに交換する



必ず守る

火災のおそれがあります。







◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

- ●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う 取り付けに不備があると、火災、感電、落下 によるけがのおそれがあります。
- ●交流100ボルトで使用する 過電圧を加えると過熱し、火災、感電の おそれがあります。
- ●電源線は端子台の差し込み穴の奥まで 確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災、感電の おそれがあります。

●メタルラス張り、ワイヤラス張り、 金属板張りの木造の造営材に器具を 取り付ける場合は、器具の金属部と 絶縁を取る

木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、 ワイヤラス、金属板とが電気的に 接触しないように取り付けてください。 守らないと、漏電した場合、 火災のおそれがあります。

注意



●浴室など湿気の多い場所や 屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。 ◎この器具は、防湿、防雨型ではありません。



必ず守る

必ず守る

●付属の梱包材は取り除いて使用する

そのまま使用すると、火災の原因となることが あります。

●取り付けは確実に行う

木ネジの締め付けが不完全な場合、器具落下に よるけがの原因となることがあります。



●器具の取り付け取り外しは 手袋など保護具を使用する

けがのおそれがあります。

施工前のご確認事項

- ●壁スイッチを設けてください。
 - 点灯消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源を切ることができます。
- ▶ほたるスイッチと接続する場合は1回路につき、スイッチ3個までで、ご使用ください。 (4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

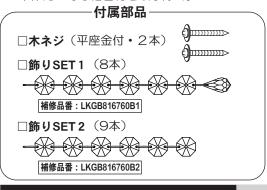
2

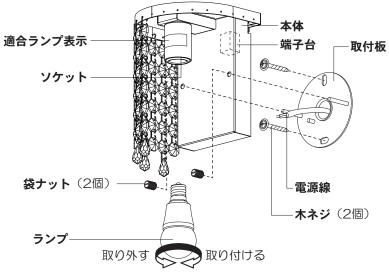
各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

取り付け前の準備

- 手袋をご使用ください。 手袋を使用することで器具に指紋等の 汚れ付着を防げます。
- ・袋ナット(2個)をゆるめて取付板を取り外す。
- ・ 本体内にある梱包材を取り除く。





照明器具を取り付ける

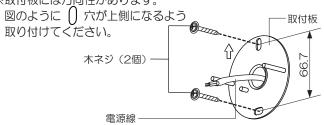
安全のため、電源を切ってから行ってください

付属の木ネジ(2本)で

取付板を取り付ける

- ・壁面の補強材のある場所に取り付けてください。
- •取付ピッチ66.7mm

※取付板には方向性があります。



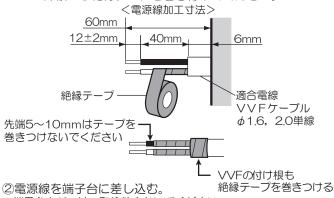


取り付けは確実に行う

木ネジの締め付けが不完全な 場合、器具落下によるけがの 原因となることがあります。

端子台に電源線を接続する

- ①電源線を下図のように加工する
- 適合電線VVFΦ1.6、Φ2.0単線
- -プを巻き付けてください。 VVF外被から絶縁テ



端子台カバーは、取り外さないでください。

電源線を外すために取り外した場合は、取り付け直してください。

取り付ける

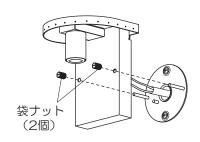


電源線の外し方 ①端子台カバーを取り外す ②マイナスドライバー等 で解除穴を押しながら 電源線を引き抜く

端子台 カバー ③端子台に端子台カバーを . ②引き抜く

袋ナット(2個)で 本体を取り付ける

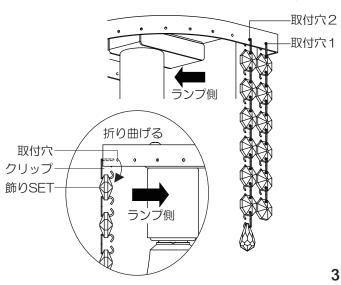
①袋ナット(2個)で本体を取り付ける。 ②ドライバーで袋ナット(2個)を締め付ける。



ソケットに ランプを取り付ける

飾りSETを取り付ける

- ①飾りSET2のクリップを取付穴1に取り付ける。
- ②飾りSET1のクリップを取付穴2に取り付ける。
- ③隣の取付穴から飾り2→飾り1を交互に取り付ける。
- ※クリップ及び飾りによじれがある場合は まっすぐにしてください。
- ※クリップは抜けないよう確実に折り曲げてください。



お手入れ・ランプ交換

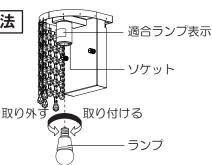
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、 定期的(6カ月に1度程度)に清掃してください。

●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、 乾いたやわらかい布で仕上げてください。 確認 シンナー、ベンジンなどの 揮発性のものでふいたり、 殺虫剤をかけたりしないでください。 変色、破損の原因となります。

- ●ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。 ランプを交換してください。
- ●パナソニック製ランプをお求めください。
- ●ランプの種類は器具に表示しています。 **白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。**

ランプの交換方法



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- ●点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が 照明器具から発生することがあります。
- ●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも 商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- ●手造り品ですので寸法、および色味・模様が 多少異なることがあります。

【周囲の影響】

- ●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に 雑音が入ることがあります。
- ●器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)の リモコンが動作しにくくなることがあります。

什 様 付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

| 使用電圧 | 周波数 | 消費電力 | 入力電流 | 付属ランプ |
|--------|-----------|------|--------|------------------------|
| AC100V | 50/60Hz共用 | 3.4W | 0.057A | LED電球クリア電球タイプ3.4W(E17) |

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間の いずれか短い時間を推測したものです。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは…

- ■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名 電 話 ()

お買い上げ日 年 月 日

- ●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- ●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により 修理させていただきます。
 - *修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代部品および補助材料代出張料技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、 お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせ ください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製 品 名 住宅用照明器具

●品 番 LGB81676

故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の 場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品 (製品の機能を維持するための部品) を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2018-2021

LGB81676-T3A4 N0418-040621